

Courage+Khazaka社製 粘弾性測定装置Cutometer文献リスト

著者	所属	表題	文献名	号	掲載年
武馬吉則ほか	花王株式会社	: 人顔面皮膚物性の加齢による変化	日本皮膚科学会第42回西部支部総会抄録集	174	1990
高橋元次		: 最近の皮膚表面の光学的・力学的測定機	FRAGRANCE JOURNAL	12 : 34-40	1990
松田秀則ほか		: ひじ・ひざ・レッグケア製品について	FRAGRANCE JOURNAL	7 : 55-60	1991
西村正広ほか		: ニュータイプの皮膚弾力測定器による人皮膚弾力性の測定—加齢、男女、部位による差及び病的皮膚との比較—	日皮会誌	102 (9) : 1111-1117	1992
渡邊 智ほか		: 浴用剤の皮膚への効果	FRAGRANCE JOURNAL	2 : 25-29	1993
高橋元次		: 最近の皮膚老化の測定法	FRAGRANCE JOURNAL	10 : 16-26	1993
Y,TAKEMA他	KAO	: Age-related changes in the elastic properties and thickness of human facial skin	British Journal of Dermatology	131 641-648	1994
安西孝之ほか		: 肌に影響を与える食品素材の研究	FRAGRANCE JOURNAL	9 : 79-86	1996
岡 隆史ほか		: 角質柔軟効果に優れた新規保湿剤アセチル化リアルロン酸の開発と化粧品への応用	FRAGRANCE JOURNAL	10 : 9-15	1997
笹井 収ほか		: 角層の性状の測定	MB Derma	15 : 7-14	1998
石川 治		: 皮膚の弾力性をはかる	MB Derma	15 : 43-50	1998
西島貴史		: 頸部皮膚の加齢変化の解析	日本香粧品学会誌	No.24 : 83	1999
速水耕介ほか	株式会社ファンケル 中央研究所	: コラーゲンペプチド含有飲料の健常者における皮膚粘弾性への影響	新薬と臨床 J.New Rem.&Clin	Vol,49 no.9 : 31-37	2000
高橋元次	株式会社資生堂 リサーチセンター	皮膚保湿効果の測定法とその評価	FRAGRANCE JOURNAL	臨時増刊 NO.17	2000
宮崎幸司ほか		: イソフラボンと豆乳ビフィズス菌発酵液の皮膚生理活性	FRAGRANCE JOURNAL	12 : 112-116	2000
宮崎幸司ほか		: 豆乳ビフィズス菌発酵液が皮膚のヒアルロン酸産生および粘弾性に及ぼす影響	第47回SCCJ研究討論会講演要旨集	16-18	2000.11
坏 隆宏ほか		: N-メチルタウリンナトリウム(NMT)の皮膚洗淨料への応用	第47回SCCJ研究討論会講演要旨集	35-38	2000.11
藤村 努他	花王株式会社	: 線維芽細胞インテグリンが皮膚の構造と弾力性維持に果たす役割	第21回IFSCCベルリン大会論文報告会講演要旨集	29-33	2000.11
榊 幸子ほか		: キュートメーターを用いた表皮特性の非侵攻撃的な評価	第46回SCCJ研究討論会講演要旨集	33-36	2000.6
Luis Rodrigues 他	Laboratory of Dermapharmacy-Cosmetics & Laboratory of Cutaneous Biology, UCTF	Long-term influence of polymers on the biological properties of the in vivo normal human skin.	IFSCC Conference		2001
務 華康ほか		: 海藻エキス化粧品「とわだ」の紫外線による皮膚老化の予防と治療	FRAGRANCE JOURNAL	3 : 56-61	2001

Courage+Khazaka社製 粘弾性測定装置Cutometer文献リスト

著者	所属	表題	文献名	号	掲載年
伊能 正浩ほか		: 洗浄用化粧品	化粧品の有用性－評価技術の 進歩と将来展望	415-440	2001
熊谷素子ほか		: 国産豚皮由来コラーゲン・トリペプチドの機能性・安全性と化粧品への応用	FRAGRANCE JOURNAL	11 : 65-71	2001
石川 治		: Cutometerによる強皮症の病変計測	Dermatology Practice－14機 器を用いたスキนครリニック	114-115	2002
新谷洋一	名古屋市立大学皮膚科	: Cutometerで硬さを測る-皮膚粘弾性測定-	Dermatology Practice－14機 器を用いたスキนครリニック	103-107	2002
高橋元次	株式会社資生堂	: スキンケア化粧品の機能性評価技術の進歩	日本化粧品技術者会誌 J.Soc.Cosmet.Chem.Japan	Vol.36,No2	2002
大場 愛	ポーラ化成工業株式会社	: 表面上不可視な皮膚内部の紫外線ダメージを非侵襲的に測定する方法	第22回IFSCCエジンバラ大会 論文報告会	P.81-84	2002.11
高橋元次	株式会社資生堂リサーチセンター	: 最近の皮膚計測工学の進歩と有用性評価への導入,	FRAGRANCE JOURNAL		2002.9
村上泉子	カネボウ株式会社化粧品研究所	: たるみの評価法	FRAGRANCE JOURNAL		2002.9
Pierre-Andre Wendling他	Laboratoires Biologiques Arval S.A., Conthey, Swizerland	Skin Biophysical properties of a population living in Valais, Switzerland.	Skin Research and Technology	331-338	2003
三木聡子他	東邦大学医学部第二皮膚科	: 皮膚弾力測定による肌年齢の算出	The Japanese Journal of Dermatology	Vol.114, No.3	2004
武馬 吉則	花王株式会社生物化学研究所	: シワ形成からみた香粧品の有用性	日本香粧品科学会	Vol.28.No.3 P.199-202	2004
鈴木奈美他	アツギ株式会社	: 新機能ストッキングの開発”コンフォート『コスメをはこう!』”卵殻膜に焦点を当てて	FRAGRANCE JOURNAL	3 : 68-72	2004
田中 克昌	日本コルマー株式会社	: (研究報告)新保湿剤アクアライザーⅡの効果,	FRAGRANCE JOURNAL	4 : 108-111	2004
森脇 繁他	花王株式会社	: 繊維芽細胞エラスターゼ活性阻害薬のシワ改善効果	FRAGRANCE JOURNAL	5 : 46-51	2004
清野綾子他	ポーラ化成工業株式会社	: グローブエキス配合化粧水連用によるシワの抑制および肌のハリ・弾力改善効果	FRAGRANCE JOURNAL	5 : 52-58	2004
征矢智美他	株式会社カネボウ化粧品	: 肌の透明感の意識構造と皮膚整理特性－若年層と中高年層の比較－	日本化粧品技術者会誌 J.Soc. Cosmet. Chem. Japan	Vol.38, No.2	2004
大場 愛他	ポーラ化成工業株式会社	: 真皮UVダメージの非侵襲的評価法の検討,	日本化粧品技術者会誌 P.193-200 J.Soc. Cosmet. Chem. Japan	Vol.38, No.3	2004

Courage+Khazaka社製 粘弾性測定装置Cutometer文献リスト

著者	所属	表題	文献名	号	掲載年
大久保 麗他	東京女子医科大学形成外科	:皮膚粘弾性に対するソルトピーリングの作用,	第47回日本形成外科学会総会抄録	P.210-309	2004
塩原みゆき他	株式会社エフシージー総合研究所	:クランベリー(飲料、サプリメント)のヒト美肌効果,	FOOD STYLE21	P.44-51	2004.6
大河内正一他	法政大学工学部物質科学科	:電解還元系の人工温泉水の皮膚および髪に与える効果	温泉科学 第55巻 第2号	別刷	2005
Hristo Dobrev	Department of Dermatology Venereology, Medical University, Plovdiv, Bulgaria	Application of Cutometer area parameters for the study of human skin fatigue	Skin Research and Technology	10;1-3	2005
大久保 麗他	東京女子医科大学形成外科	:ソルトピーリングと超音波導入によるskin rejuvenation	第48回日本形成外科学会総会・学術集会 抄録		2005
水谷友紀	株式会社コーセー	:カロテノイドの光老化予防効果と化粧品への応用	日本香粧品学会誌	Vol.29,No.1,pp9-19	2005.3
漆畑修他	東邦大学医学部第2皮膚科	:皮膚計測機器による肌年齢の算出,	第1回加齢皮膚医学研究会プログラム	P.7	2005.8
有井勝幸	キッコーマン株式会社バイオケミカル事業部	:大豆イソフラボンアグリコンの美容飲料への応用～ソイアクト-Tの開発～	FOOD STYLE21	Vol.10 No.2	2006
有井 雅幸	キッコーマン株式会社バイオケミカル事業部機能性食品グループ	:ソイアクトの美肌・しわ予防効果	FOOD STYLE21	Vol.10 No.10	2006
国澤直美他	株式会社資生堂ライフサイエンス研究センター	:頸部皮膚生理の研究と首専用化粧品への応用	日本化粧品技術者会誌	Vol40 No1	2006
Kazue Tsukahara	Kao Biological Science Laboratories, Tochigi, Japan	:Inhibition of ultraviolet-B-induced wrinkle formation by an elastase-inhibiting herbal extract: implication for the mechanism underlying elastase-associated wrinkles	International Journal of Dermatology	45; 460-468	2006
杉山義宣	株式会社カネボウ化粧品基礎基盤技術研究所	:皮膚に存在する水チャンネル, アクアポリンからスキンケアを考える	FRAGRANCE JOURNAL	10 : 19-23	2006
Catherine Lenaers		:皮膚のオートリフティング特性の調整による革新的アンチエイジング	FRAGRANCE JOURNAL	10 : 87-92	2006
	日本油脂株式会社ライフサイエンス事業部	:柔肌再生機能を有する新規化粧品素材「セラミドポリマーTM」	FRAGRANCE JOURNAL	10 : 126-127	2006
村上泉子	株式会社カネボウ化粧品製品保証研究所	:女性顔面各部位における毛穴の3次元形状解析と年齢変化の要因	日本香粧品学会誌	Vol.30,No.4, pp.237-244	2006
塚原和枝	花王株式会社 生物科学研究所	:エラスターゼ活性阻害による抗シワ効果	FRAGRANCE JOURNAL	12 : 36-41	2006

Courage+Khazaka社製 粘弾性測定装置Cutometer文献リスト

著者	所属	表題	文献名	号	掲載年
Brian R. Costello他	BASF Catalysts LLC研究開発部	:細胞外マトリックス分解モデルによる化粧品原料の有効性評価	FRAGRANCE JOURNAL	12 : 70-75	2006
曾根俊郎他	株式会社ヤクルト本社中央研究所	:モノグリセリドが構築する多重層ラメラベシクルⅡ -皮膚生理活性-	FRAGRANCE JOURNAL	12 : 76-80	2006
根岸 圭他	東京女子医科大学附属青山女性医療研究所クリニック美容医療科	:美容皮膚治療における治療効果の客観的評価,	第29回日本美容外科学会総会第97回学術集会 抄録集	P.90	2006.1
根岸 圭他	東京女子医科大学附属青山女性医療研究所クリニック美容医療科	:高周波治療によるたるみ形状の変化と皮膚生理変化の検討	第29回日本美容外科学会総会第97回学術集会 抄録集	P.100	2006.1
森脇真一他	大阪医科大学皮膚科	:肌評価装置を用いた加水分解酵母配合男性化粧品の有用性の検討	日本美容皮膚科学会雑誌	Vol.16 No.3	2006.8
舩田勇二他	株式会社資生堂ライフサイエンス研究センター	:高周波治療によるたるみ改善効果の3次元解析と皮膚生理変化の解析	日本美容皮膚科学会雑誌	Vol.16 No.3	2006.8
佐藤稔秀他	キューピー株式会社 研究所	:乾燥肌の皮膚水分値に対するヒアルロン酸含有食品の臨床効果	Aesthetic Dermatology	Vol.17 : 33-39	2007
山田涼子	株式会社コスモステクニカルセンター機能評価部	:角層カタラーゼ活性測定法の確立と角層カタラーゼ活性の太陽紫外線による皮膚損害度指標への展開	FRAGRANCE JOURNAL	1 : 49-51	2007
ジェフリー・マイケル・ストロング	ホーファーリサーチ社 アジアパシフィック	: Update:ピクノジェノールRの美容製剤としての作用と効能	FOOD STYLE21	Vol. II No.6	2007
大西一禎他	株式会社マンダム中央研究所	:日本人男性の加齢に伴う顔面皮膚の生理的・形態的变化と自己意識について(第1報)	日本化粧品技術者会誌	Vol.41, No.2	2007
E.C Rucolo Jr	Methods and Models Development, CPPW, Johnson & Johnson Consumer Co., Skillman, N.J USA	Skin Viscoelasticity Displays Site-and Age-Dependent Angular Anisotropy.	Skin Pharmacology and Physiology	20:313-321	2007
	株式会社インテグラル	:皮膚官能性評価のための測定機器	FRAGRANCE JOURNAL		2007.2
田中美登里他	東京農工大学農学部 硬蛋白質利用研究施設	:光老化モデルマウスにおけるグルコサミン塩酸塩とN-アセチルグルコサミンの皮膚状態改善効果の違い	第32回日本化粧品学会講演要旨		2007.6
Patricia M. B. G. Maia Campos,他	Faculdade de Ciencias farmaceuticas de Ribeirao Preto他	In vitro antioxidant activity and in vivo efficacy of topical formulations containing vitamin C and its derivatives studied by non-invasive methods	Skin Research and Technology	14.376-380	2008
福原寛央他	ニベア花王株式会社	:ポリグリセリン脂肪酸エステルを用いたコエンザイムQ10可溶化製剤の開発と化粧料への応用	日本化粧品技術者会誌	Vol42 No4	2008

Courage+Khazaka社製 粘弾性測定装置Cutometer文献リスト

著者	所属	表題	文献名	号	掲載年
Marek Haftek	Universite Lyon 1, EA4169 Laboratory for Dermatological Research, Edouard Herriot Hospital, Lyon, France	:Clinical, biometric and structural evaluation of the long-term effects of a topical treatment with ascorbic acid and madecassoside in photoaged human skin.	Experimental Dermatology	17; 946-952	2008
Hyo Sub Ryu	Department of Dermatology, Seoul National University Bundang Hospital, Seoul National University College of Medicine, Gyeonggi, Korea	: Influence of age and regional difference on skin elasticity as measured by the Cutometer.	Skin Research and Technology	14:354-358.	2008
高橋元次	エムティーコンサルティング	:肌の力学測定について	FRAGRANCE JOURNAL		2008.11
ロラン・マルタン	BASFジャパン株式会社 ケ ア・ケミカルズ本部 ビュー ティーケアソリューションズ	:臨床試験による新規アンチエイジング成分 イノンドエキスの有効性評価	FRAGRANCE JOURNAL		2008.11
堀田光行	花王株式会社 生物科学研究 所	:シワ改善剤の機構解析と有用性 香粧品学会誌	香粧品学会誌	Vol32 No1	2008.3
中川 典昭他	カネボウ化粧品基盤技術研 究所	:老齢における真皮水分量と皮膚物性の関連について	第33回日本香粧品学会 講演 抄録		2008.6
中沢陽介他	資生堂(中国)研究開発中心 有限公司	:中国人女性の眼袋に関する研究	日本化粧品技術者会誌	Vol43 No3	2009
三川信之他	聖マリア病院形成外科	:人工真皮とbFGF	形成外科	52 (5) : 512- 527	2009
許 慈芳他	弘光科技大学 化粧品応用 系	:サケ白子由来DNAのヒト肌質改善効果	日本化粧品技術者会誌 J. Soc.Cosmet.Chem. Jpn	Vol.43, No.3	2009
清水一雄他	日本ハム株式会社 中央研 究所	:畜産副産物からの美容有効成分・素材開発	FOOD STYLE21	Vol.13 No.7	2009
多田 明弘他	ポーラ化成工業株式会社 皮膚薬剤研究部	:ヒト角層Advanced Glycation End Productsに注目した肌状態解析	日本化粧品技術者会 SCCJ 研究討論会代64回講演論旨集		2009
大原 浩樹他	明治製菓株式会社飲料健康 総合研究所)	:食品機能成分のシミ、シワの改善と予防効果	Functional Food	Vol.2 No.4	2009
大原 浩樹他	明治製菓株式会社食品健 康総合研究所	コラーゲンペプチド経口摂取による皮膚角層水分量の改善効果	日本食品科学工学会誌	第56回 第3号 別冊	2009

Courage+Khazaka社製 粘弾性測定装置Cutometer文献リスト

著者	所属	表題	文献名	号	掲載年
井上 直樹他	新田ゼラチン株式会社ペプチド事業部	コラーゲンペプチド経口摂取によるヒト肌へ与える効果	アミノ酸研究	3(1), 79-83	2009
菅沼薫他	エフシージー総合研究所-フジテレビ商品研究所	:機能性食品の皮膚アンチエイジング効果の評価法	Functional Food	Vol.2 No.4	2009
小野一郎他	札幌医科大学医学部皮膚科	:増殖因子(bFGF)投与による手背の若返り治療	第27回日本臨床皮膚外科学会		2009.2
大西一偵他	株式会社マンダム中央研究所	:肌の加齢に伴う変化とスキンケア 成人男女間の違いについて	日本香粧品学会誌	Vol.33, No.1,pp.18-24	2009.3
久留戸真奈美他	株式会社エフシージー総合研究所	:化粧品コットンによるパッティングのスキンケア効果	日本化粧品技術者会 SCCJ 研究討論会代64回講演論旨集		2010
杉原聡子他	株式会社ノエビア 神戸研究所	:新規たるみ評価法の検討	SCCJ研究討論会		2010
許 慈芳他	弘光科技大學 化粧品応用係	:サケ白子由来デオキシリボヌクレオシド-リン酸(dNMP)の肌質改善効果	日本化粧品技術者会誌	Vol.43 No.3	2010
杉山義宣	株式会社カネボウ・価値創成研究所	:表皮におけるアクアポリンの発現と機能	日本香粧品学会誌	Vol34 No2 P113-119	2010
石神政道	株式会社セプテム総研	:スキンケア化粧品の皮膚測定におけるトラブルとその対策	COSMETIC STAGE	Vol.5, No2	2010
飯坂真司他	東京大学大学院医学系研究科老年看護学/創傷看護学分野	:肥満者の皮膚生理機能の評価と減量との関連	日本創傷・オストミー・失禁管理学会誌	Vol14 No.3 258-265	2010
堀 未央他	同志社大学大学院生命医科学研究科 アンチエイジングリサーチセンター	グリコシルセラミド含有ビート抽出物の皮膚弾力性へ及ぼす影響:ヒト二重盲試験ならびにヒト皮膚線維芽細胞におけるフィブロネクチン産生	ANTI-AGING MEDICINE	7(11); 129-142	2010
飯坂真司他	東京大学大学院医学系研究科老年看護科	肥満者の皮膚生理機能の評価と減量との関連	日本褥瘡・オストミー・失禁管理学会誌	Vol.14 No3 pp258-265	2010
高橋元次	エムティコンサルティング	:皮膚計測・評価法の進歩	FRAGRANCE JOURNAL		2010.12
羽毛田恵一他	花王株式会社 生物化学研究所	:アメリカ在住女性における目尻シワ, 弾力性および皮膚色の民族間比較	日本香粧品学会誌	Vol.34, NO.1,pp.1-6	2010.3
大島宏他	ポーラ化成工業株式会社 品質研究部	:タルミの評価・測定法の進歩と課題	FRAGRANCE JOURNAL		2010.6
米井嘉一	同志社大学大学院生命医科学研究科 アンチエイジングリサーチセンター	:内から若返る:栄養、ホルモン、サプリメント、点滴療法でどこまで若返りができるか?	第34回日本美容外科学会総会	29-30	2011
Hiroshi Ohshima他	POLA Laboratories, POLA Chemical Industries Inc., Yokohama他	:Relevance of the directionality of skin elasticity to aging and sagging of the face.	Skin Research and Technology	17 101-107	2011

Courage+Khazaka社製 粘弾性測定装置Cutometer文献リスト

著 者	所 属	表 題	文献名	号	掲載年
久留戸真奈美他	株式会社エフシージー他	:化粧用コットンによるパツティンウのスキンケア効果	日本化粧品技術者会誌	Vol.45 No,4	2011
中村睦子他	株式会社カネボウ化粧品 スキンケア研究所	:官能特性用語「肌のなめらかさ」の解析 消費者意識 目視 評価 皮膚生理 パラメーター計測を用いて	日本化粧品技術者会誌	Vol.45 No,4	2011
森 辰実他	株式会社ノエビア	:リンスオフ製品の皮膚刺激性評価	日皮協ジャーナル	Vol33 No2	2011.2
矢森 晃	ピップ株式会社	粘着テープの皮膚刺激性の評価(その3)	日皮協ジャーナル	Vol33 No2	2011.2
多田 明弘	ポーラ化成工業株式会社	:角層に存在する老化因子「AGFs」の肌のキメへの影響	日皮協ジャーナル	Vol33 No2	2011.2
根本 治他	順天堂大学浦安病院皮膚科 科学教室他	:顔面の乾燥症状に対する低分子量ヒアルロン酸ナトリウム配 合パッチ剤、およびパウダー剤の効果	日本美容皮膚科学会誌	Vol.21 No.3	2011.9
林 伸和他	虎ノ門病院皮膚科他	:エステティックサロンにおけるフィエシャルスキンケア基本コー スの皮膚生理機能に与える影響	日本美容皮膚科学会誌	Vol.21 No.3	2011.9
川畑真理絵他	ポーラ化成工業株式会社	:触覚で認識する皮膚力学的特性の視覚的表示を可能にする 球体落下試験法の開発検討	J.Soc.Cosmet.Chem.Japan	46(3)208-218	2012
高橋元次	エムティーコンサルティング	:皮膚保湿機能評価と角層水分量測定	コスメテックジャパン	Vol2 No.8	2012
高橋元次	エムティコンサルティング	:肌の力学測定—保湿・はり・たるみ評価への応用—	コスメテックジャパン	Vol2 No.8	2012
岸 陽子他	厚木市立病院 形成外科	Cutometerを用いたVbeamによる下眼瞼のしわに対する nonsurgical methodの効果判定と限界.	第35回日本美容外科学会総会		2012
安達理紗ほか	奥羽大学歯学部成長発育歯 学講座歯科矯正学分野	:Function Regulator3治療における顎顔面部の軟組織弾力 性	東北矯正歯科学会雑誌	第20巻 第1号 別刷	2012.12
福井和徳ほか	奥羽大学歯学部成長発育歯 学講座歯科矯正学分野	:Effects of Twin Block Appliance Therapy on Elasticity of Maxillofacial Soft Tissue	奥羽大学歯学誌	第39巻第2号別 刷	2012.6
多田 明弘	ポーラ化成工業株式会社	:皮膚の老化の原因としての最終糖化生成物	FRAGRANCE JOURNAL		2012.9
前田 憲寿他	東京工科大院 バイオ 情 報メディア研究科	味噌の美肌効果	第67回日本栄養・食糧学会		2013
酒井 康夫他	ゼライス中央研究所	皮膚の光老化に対するコラーゲンペプチドの効果	第67回日本栄養・食糧学会		2013
鳥居 宏右	株式会社ノエビア	:皮膚感覚の老化と紫外線について	大阪紫外線防御研究委員会	第23回シンポジ ウム	2013
楊 一幸	ポーラ化成工業株式会社	:加齢による頬の外観変化と対応化粧品の開発	FRAGRANCE JOURNAL		2013.3
江連 智暢	資生堂リサーチセンター	:表情によるシワの形成要因の解明	FRAGRANCE JOURNAL		2013.3
Yuiko Koyano 他	Department of Gerontologival Nursing /Wound care Management, Graduate School of Medicine, The university of Tokyo.	Exploring the prevalence of skin tears and skin properties related to skin tears in elderly patients at a long-term medical facility in Japan	International wound journal	ISSN 1742- 4801	2014
宮内 剣児	ポーラ化成工業株式会社 肌科学研究部	ルイボス摂取による皮膚美容効果の検証	FRAGRANCE JOURNAL		2014.1

Courage+Khazaka社製 粘弾性測定装置Cutometer文献リスト

著 者	所 属	表 題	文献名	号	掲載年
高橋 達治	一丸ファルコス株式会社	肌老化に対するサケ鼻軟骨プロテオグリカン及びシナロピクリンによる内外美容効果	FRAGRANCE JOURNAL		2014.1